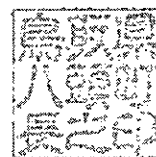


受八頭建第383号
平成20年10月21日

国土交通省道路局長 様

鳥取県八頭郡八頭町長



今後の道路行政についての意見・提案の提出について

平成20年9月19日付国道企第37号で依頼のあったこのことについて、
別紙のとおり提出します。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ①

① 道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

鳥取県 八頭町

- ・ 後回しにされてきた、鳥取県的高速道路ネットワークの早期整備を国家戦略として、新たな「道路の中期計画」に位置づけること。
- ・ 道路特定財源の一般財源化を図るにあたっては、地方の道路整備や自由度を高めるため、地方道路整備臨時交付金の継続や地方財政の実質的な負担とならないよう税源移譲など、地方の道路歳出に見合う財源を確保する制度をつくること。
- ・ 山陰道などの高規格幹線道路道路等に対する、新直轄方式の導入を。

今後の道路行政についての意見

様式 ②

②—1 地域の現状と抱える課題

鳥取県 八頭町

○現状

- ・ 高速道路網のネットワークの完結
- ・ 町道改良(幹線道、集落道)
- ・ 橋の修繕、耐震工事の促進
- ・ 電線の地中化(少なくとも県の施行で。)
- ・ 国道の草刈りなど美観を保つように

○課題

- ・ 早期に完成し災害時対応、流通コストの削減
企業進出の促進等(スタートラインに着けない。)
- ・ 消防車、救急車が走れない道路では、過疎化が進行
- ・ 交付金制度の復元(起債のみでは対応できない。)
手続きの簡素化
- ・ 安全確保、橋の延命策を
(交付金制度の拡充。)
- ・ 美観、地震対応、維持管理の低減
地方でも必要と思う。
- ・ 安全を確保しながら、シルバー人材等の低廉な組織に

今後の道路行政についての意見

様式 ③

②ー2 地域の目指すべき将来像

鳥取県 八頭町

- ・ 道路特定財源を堅持しつつ道路行政を願いたい。(一般財源化するなら、税率を元に戻すべし。)
- ・ 国の交付金制度(使い勝手のよい法律等)で無理なら、地方の財政力に合わせて、譲与税等財源移譲すべきと考えます。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ④

③ 道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

鳥取県 八頭町

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・高速道路網のネットワークの完結 ・橋の修繕、耐震工事の促進 ・町道改良の補助制度の拡充 ・国道の草刈りなど	・鳥取自動車道、山陰道のなどの早期完成 ・橋の修繕や耐震工事などに補助制度を ・現行の補助制度では、道路整備が進まない。 ・安全を確保しながら、シルバー人材センターなどに委託し実施	・流通コストの削減が見込まれる。 ・企業誘致の促進が図られる。 ・橋の修繕、耐震工事の早期実現 ・消防車、救急車が走れない道路の解消。過疎化の防止。 ・少ない予算で、草刈り等が実施可能では	